



粉せっけんの方が安全性も高いのネ

# 処理に好結果

が減ってきたのです。さらにリンも減っていることから河川への影響も良い結果となるでしょう。



市下水道課  
渡辺佐一郎さん  
(33歳)

このテストから、人体によくないと言われているものは、やはり微生物にもよくないのだなあということを感じました。

洗剤だけでなく、トイレ用の色々な家庭用薬剤が市販されていますが用途をよく考えて使ってほしいと思いますね」と話していました。

植田勝代さん  
(38歳)  
富士見台2丁目



## 便利さだけでなく…

「家ではずっと合成洗剤を使っていたので、実のところ粉石けんは、ちょっと使いにくい面もあります。でも思いのほかよくおちますねエ。

下水処理場の結果を聞きましたがよくかったですね。

私の知り合いで粉石けんに切り換えたなら手の荒れがなくなったという人がいます。

便利さだけでなく、特に主婦は家族の健康のことを第1に考えなくてはと思います」



## 横断歩道が

### 消えかけているが

(こえ) 市内で見かけたのですが、横断歩道の白線が半分以上消えてしまっているところがありました。

交通事故防止のうえからも書きなおしていただきたいと思います。

どこえ、どのような連絡をすればよいのでしょうか。教えてください。

(比奈Wさん)

(こたえ) 歩行者を交通事故から守るために、横断歩道は、常に整備しておく必要があります。

ご質問の横断歩道は、県公安委員会で書きますので警察署へ申請するようになります。

市交通課でも窓口となっていますので、電話でもご連絡くだされば警察署へ申請します。

なお富士警察署では、横断歩道の整備を積極的に進めていますので、具体的な場所を教えてくださいと思います。

(市交通課)

## グループ訪問 ㊸

# 「おかあさんと一緒に楽しいな」

## 岩松カナリヤの会

子どもとお母さんが、紙のこけしづくりに熱中している。

子どもが、タバコのあき箱をていねいにひろげ、お母さんが寸法線を引く、親子の共同作業である。

岩松カナリヤの会は、毎月1回アミ引きや、ファミリーキャンプなどで親と子が楽しんでいます。

会員は、小学校1年生から4年生までの子どもとおかあさん、30家族

です。

「この会の目的は、学業本位になりがちな現代社会の中で、親子が同じことを一緒にする、親子のふれあいですね。現代っ子が一番喜ぶのは、昔の道具を使ってものをつくる時です。石うすを使ってダンゴをつくった時は、みんな興奮気味



でしたよ」と運営委員長の平野禎子さんは話してくれました。